

# ハマナカ フェルト羊毛の基礎レッスン ニードルフェルト編

## ニードルフェルトって？

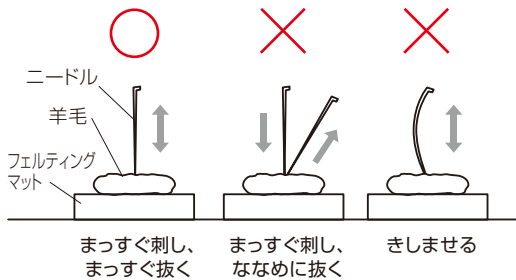
フェルティングニードル(以下ニードルといいます)という専用針で羊毛をチクチク刺し固めることで、さまざまな造形が楽しめます。羊毛の繊維にあるうろこ状の表皮(キューティクル)を針先の小さな凹凸で引っ掛け絡ませることでフェルト化していきます。



## ニードルフェルトを始める前に フェルティングニードルの使用上のご注意

フェルティングニードルは先端の鋭い専用針です。使用上のご注意を必ずお読みください。

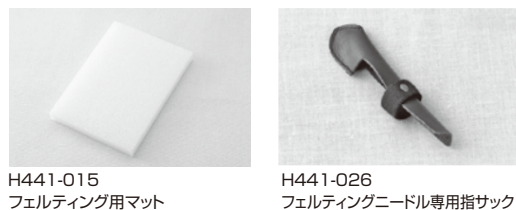
●一度曲がったニードルは大変折れやすくなっています。無理に使用しないでください。



●無理な力を加えると先端が折れる場合があります。針先をひねらないように作業をしてください。また、折れた場合の飛散防止になりますので、フェルティング用マットは必ず使用してください。

**POINT** ●針先をひねらない ●無理な力を加えない

●ニードルの先端は大変鋭く、作業中は手をきちんと安定させ気を散らさないよう集中してください。くれぐれも手などを刺さないように充分に気をつけて作業してください。



●指の保護の為、別売の「フェルティングニードル専用指サック」のご使用をお勧めします。

**!** **対象年齢 15才以上** ニードルは先端の鋭い専用針です。お子様が作業される場合は、保護者の方が必ずそばに付き添ってください。

- 使用後は、キャップを付け、お子様の手の届かないところに保管してください。
- 生地やニットなどにアップリケする際、アップリケする生地の厚みや種類によってニードルが刺しにくい場合があります。その場合は使用しないでください。
- フェルティング以外の用途には絶対使用しないでください。針先は人に向けたりせず常に作業物に向けてください。

- 作業中に羊毛の中で先端が折れた場合、そのままにしておく大変危険です。必ず取り出してからご使用ください。
- ニードルでつくった作品は繊細ですので取り扱いには注意しましょう。また、小さなお子様は誤飲の恐れなどがありますので、特にご注意ください。

# ニードルフェルトの基本 立体作品の基本作業

1 刺しごとの動作を急がず丁寧にすることが、針の折れや怪我を予防し、作品もきれいに仕上がります。

## 1 羊毛を取り分けます 作品をきれいに仕上げるには、羊毛の扱い方はとても大切です。

フェルト化していく際に繊維が絡まりやすくなるように、下記の方法で取り分けます。

### A 手で取り分ける

**POINT**  
スライバータイプの羊毛は繊維の方向を揃えてあるので、繊維の方向によって取り分け方のコツが異なります。

例 1/2にさくときは

### 分け方

図のように分ける位置を中心として、左右5cm以上離して軽くにぎり、力を入れすぎないようにしてゆっくり引き抜くように分けます。

例 50cmを25cmずつに分けるときは

### B ハサミでカットする

**POINT**  
羊毛をハサミでカットした場合、切り口の繊維が切断されるため、フェルト化がしにくかったり毛羽立ちの原因になります。ハサミでカットする場合は、切り口をほぐしてから作業しましょう。

**手順** ハサミでカットします。→ 切り口をほぐします。

**!** **ご注意** **キットの場合** **キットの羊毛は正確な量に取り分けるため、ハサミでカットしてください**

### シート羊毛 フェルケットの扱い方

「シート羊毛 フェルケット」をニードルフェルトで使用する場合、ハサミでカットしたものは右記のように端をほぐしておきます。

「シート羊毛 フェルケット」って？  
繊維を色々な方向にならべ軽くプレスしたシート状の羊毛。手軽に手作りフェルトが楽しめます。

フェルケットの端を指でつまんで繊維を出し、絡まりやすくなるようにほぐします。

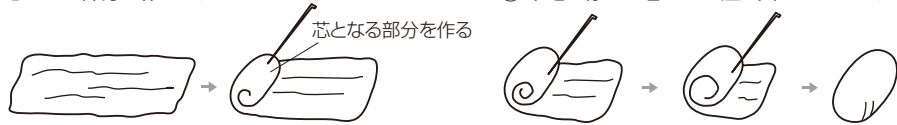
## 2 作品を作ります

### 立体を作る基本

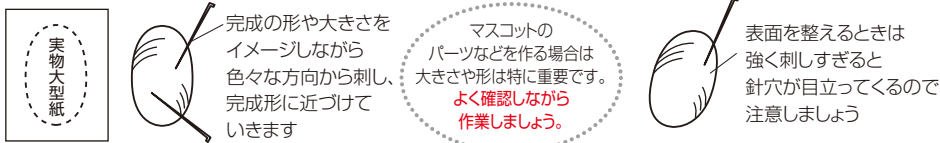
巻き始めは羊毛の端を芯を作るつもりで大きめにまとめ、  
続けて羊毛を徐々に巻きつつ刺し固める作業を繰り返しながら  
完成の形、大きさに仕上げます。

マスコットなどの  
パーツを作る時の  
基本です。

- ① 芯になる部分を作ります → ② 羊毛を徐々に巻きつつ差し固めていきます →

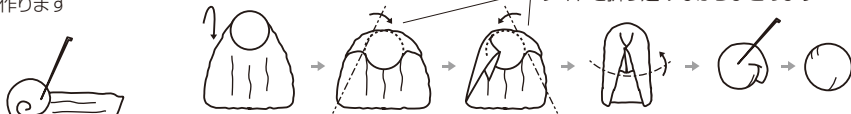


- ③ 作りたい形や大きさをよく確認しながら完成の形、大きさに仕上げます。 → ④ 浅く軽く刺して表面を整え、完成です



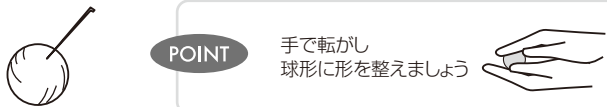
### 球形を作るときは

- ① 横に広がらないようにまとめ、球形の芯を作ります
- ② 「立体を作る基本②」を参考に徐々に巻きつつ差し固め、球形に近づけます



包むようにして羊毛を巻きつけ、横に広がらないように(筒形にならないように)注意しながら差し固めます

- ③・④ 「立体を作る基本③・④」を参考に仕上げます



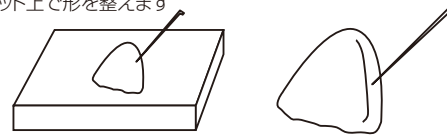
### 筒形を作るときは

- ① 横に広めにまとめ、筒形にし、芯を作ります
- ②・③・④ 「立体を作る基本②・③・④」を参考に仕上げます



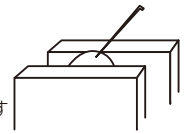
### 平らなパーツを作るときは

- ① 実物大と見比べながらマット上で形を整えます
- ② 横も刺し輪郭を整えます



### POINT

2枚のマットにはさんで刺し固める方法もあります

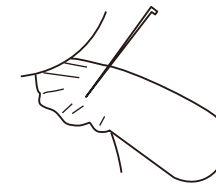
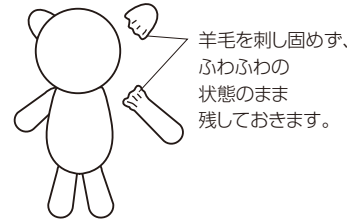


### ジョイントの基本

マスコットなどを作る場合、  
基本的にはまず各パーツを作り、  
それらをジョイントさせて完成させます。

これは基本的なジョイントの方法です。  
キットの作品を作る場合は、  
キットに付属のテキストを参照してください。

- ① 各パーツを作る際、「立体を作る基本」の手順をふまえながら、ジョイントする箇所は刺し固めず、ふわふわの状態のまま残しておきます。
- ② ふわふわの部分をジョイントしたいところになじませつつ刺し固め、接合します。



### POINT

② でなじませたあと、ジョイント部分に少量の羊毛を巻きつけさらになじませると自然な仕上がりに



## ニードルフェルトQ&A

Q1 表面の針穴が気になるのですが?

A 針穴は時間がたつとだんだん目立たなくなりますが、仕上げをする時にやさしく刺すと針穴が目立ちにくくなります。

※表面仕上げには、フェルティングニードル〈極細〉H441-023が適しています。



Q2 作品の固さを調整するには?

A 羊毛は刺せばさすほど硬くなり、元に戻すことはできません。キットの場合は、指定された羊毛の量と実物大を見比べながら調整してください。しっかりした作品を作るには、表面だけではなく中心となる芯の部分もしっかり刺し固めましょう。

手作りのたのしさがいっぱい、ハマナカのホームページ。  
<http://www.hamanaka.co.jp>

ニードルフェルトの基本レッスンを動画で紹介しています。あわせてご覧ください。